

喝

!

喝

!

喝

打倒

C o r o n a v i r u s

例年4月は さくら・すいせん・チューリップ・フリーズアと色々な花が咲き乱れ鳥の鳴き声でいやされ新学期、入社式と新しい生活に不安もあるが少なからず心ウキウキしている季節なのに🐣

ニュース、報道番組、知り合いとのやりとりも「新型コロナ」に関する話題になってしまい明るい話題がなかなか無い毎日である。

できることなら 新聞作成にあたりなんとか心が晴れる楽しい記事にしたかったのであるが、あえて厳しい事も必要かと思いつつワープロに向かっている。以下の記事について皆様も考えてぜひご意見を頂きたい。

喝 ① 自分は大丈夫と思っているあなた

各自治体による外出の自粛要請の中 市中や花見に出かけている人のインタビューを見た。

「そんなの気にしないスヨ」「私は 今まで丈夫だったから」「さくらは今しか見られないから」

例えば 風がふいて前からゴミが飛んできたらさっとよける事ができるが、ウィルスは見えないのにさけて通り抜けられるのか? どこから自信満々に大丈夫の言葉がでるのだろう。

世の中のだれも「絶対大丈夫」は あり得ない事を自覚しなければならない。

さらに呆れるのは幼子を連れてうろうろしている親!目を疑った。我が身のみならず可愛いはずの子供まで危険にさらしている事に全く気づいていない、なんと愚かなことか。

喝 ② 感染者では無い人がマスクをするのは意味がないと言う有識者

★ 感染者がマスクをするのは意味がある＝マスクをしているので飛沫が飛び散らないから

と言う事は マスクは飛沫が外に出るのを防いでいる。では飛んだ飛沫はマスクが 防ぐ・防せない? たとえば 感染の自覚の無い人がマスクをせずセキをしながら歩いていた。横をたまたま通った人がマスクをしていた人と、していなかった人の感染するリスクは どちらが大きい?

この質問にあなたはどうか答える? 又今後 マスクをする? しない? さあ、よく考えよう!

安倍首相は布マスクを配布すると大きく打ち上げている。目の粗いマスクは菌が簡単に通り抜けると言われているし、すべてとは言わないが無駄な出費になる部分が多いのではと思う。

マスクの数百億円を 検査キット・器具・手袋・防護服・看護服・使い捨てエプロン等々現場が必要としている品を支給したり、自宅にいて行動がままならない方達への食事配布等にお金を使ってほしいと切に思う。

喝 ③ 院内感染

豪華客船での感染者、その後も増す発症者の看護・治療にあたり尽力して頂いている医療関係の皆様には本当にお疲れの事と思います。日々感染者が増えている現在、終わりの見えない戦いにそのご苦労は如何ばかりかと案じております。

それにしても 私達が一番信頼し除菌のプロでいるはずの医療関係者が多く感染している事に愕然とし信じられない気持ちだ。

入院した方が感染者と解らず防護なしに対応してしまったのか、感染者を完全隔離して無かったのか、感染者看護従事者と他の患者との接触を区別していなかったのか、現場 現場の原因が違うとは思ふ。

この事態が終息した後、今後の教訓とする為 個々の感染原因を詳しく検証し今回の様に後手にならない対策と訓練をしておく事が大切であろうと素人ながら感じている。

もちろん “ダイヤモンド プリンセス号”- 最初の感染者が搬送された後もなぜ次々に感染者が増えたのかの検証を絶対外してはならない。

院内感染とは違うが、先日 通常の緊急で搬送された方が後に感染者とわかったが 隊員が感染してしまったとの事。この現状の中 救急隊員が出動する場合には 感染者と同じ防護服態勢で出動搬送しなければ危険と認識しなければと思う。もちろんすでに現場の方の態勢はそうしているであろうと信じます。

この新聞を目にして下さったあなた。あなたの回りにも無頓着な方がいたら 今は全国民が わがままを言わず四月でコロナを終息させる気持ちで頑張ろうと声を掛けて下さい。